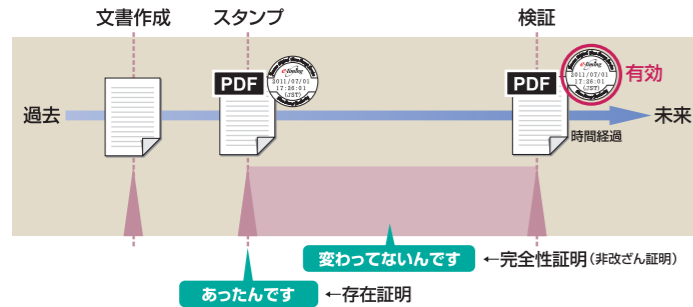


アマノタイムスタンプサービス3161の特長



存在証明

タイムスタンプが付与された時刻にデータが存在していたことの証明ができます。

完全性証明

タイムスタンプが付与された時刻以降、そのデータが改ざんされていないことの証明ができます。

「タイムビジネス信頼・安心認定制度」認証第一号を取得

アマノは「時刻配信業務」「時刻認証業務」いずれも第一号で認定されており、万全な運用体制のもとサービスを提供しています。

国際標準規格、国家規格に準拠

国際標準規格(ISO/IEC18014^{*1}、RFC3161^{*2})、JIS規格(JISX5063-1^{*3})に準拠したオープン性のあるタイムスタンプが利用可能です。

タイムスタンプの有効期間、最低10年

タイムスタンプ局用証明書の有効期間は11年です。更新サイクルは年一回です。

*1 ISO/IEC18014: (Information technology - Security techniques - Time Stamping Services) タイムスタンプサービスの要件、サービス、機能の枠組み、タイムスタンプトークンのプロトコル、フォーマット、各種方式等について規定された国際標準規格。Part 1～Part 3で構成されている。
*2 RFC3161: Internet X.509 Public Key Infrastructure Time-Stamp Protocol (TSP) PKIを使用する方式について、タイムスタンプ局の基本要件、タイムスタンプトークンのプロトコル、フォーマット等について規定されたIETF(Internet Engineering Task Force)の規格。
*3 JISX5063-1: タイムスタンプサービス第1部: 枠組み ISO/IEC-18014 Part1を全訳JIS化したもので、内容は基本的にISO/IEC18014-1と同等。

SkyPDF Standard 2016 の特長

PADES準拠のタイムスタンプ付与、検証機能追加

有効期間延長タイムスタンプの生成/検証も行えます。

高度な共通鍵暗号方式 AES128bit/AES256bit対応

従来の暗号方式RC4(40bit/128bit)に加え、PDFファイル作成時には新たにAES128bitが、PDFファイルの閲覧・保存時にはAES128bitとAES256bitの2つの暗号方式が選択可能です。

ISO32000-1に準拠

国際標準化機構が管理するPDFの技術仕様[ISO32000-1]に準拠しています。

高速・高圧縮・高品質

PostScript(ポストスクリプト)等の中間ファイルを経由しないため、PDFの高速変換が可能です。また、独自の最適化処理によってファイルサイズを圧縮し、他社製PDFソフトでは処理の難しい透過処理なども再現できます。

PDFの結合・分割・一括PDF変換

SkyPDF Utilityを使って、複数のPDFをひとつにまとめたり、ひとつのPDFを複数に分割することができます。複数ファイルをフォルダごと一括でPDFファイルに変換することが可能です。

長期保存を目的としたPDF/A対応

PDF/Aは、文書の長期保存を目的とした国際標準規格(ISO19005)です。PDF閲覧時の見栄えを、端末機器や表示ソフトに左右されることなく常に同じ見え方になるようにPDFを作成することが保証されます。

開発元 **株式会社 スカイコム** ※SkyPDFは、株式会社スカイコムの登録商標です。

アマノ電子文書安心パック ～SkyPDF Standard 版～

(税込価格)

タイプ名	パック内容(※1)	初期導入費用(※2)	次年度費用(※3)	
タイプ10	・年間タイムスタンプサービス使用料 ・アカウント発行料、管理料	・SkyPDF Standard 2016 10クライアント ・ソフト年間保守料 10クライアント	128,000円	70,000円
タイプ20	・年間タイムスタンプサービス使用料 ・アカウント発行料、管理料	・SkyPDF Standard 2016 20クライアント ・ソフト年間保守料 20クライアント	197,000円	120,000円
タイプ30	・年間タイムスタンプサービス使用料 ・アカウント発行料、管理料	・SkyPDF Standard 2016 30クライアント ・ソフト年間保守料 30クライアント	270,000円	175,000円
タイプ50	・年間タイムスタンプサービス使用料 ・アカウント発行料、管理料	・SkyPDF Standard 2016 50クライアント ・ソフト年間保守料 50クライアント	432,000円	228,750円
タイプ100	・年間タイムスタンプサービス使用料 ・アカウント発行料、管理料	・SkyPDF Standard 2016 100クライアント ・ソフト年間保守料 100クライアント	851,000円	399,900円

※1：年間タイムスタンプサービス使用料はタイプ10、20、30、50、100でおのおの10台分、20台分、30台分、50台分、100台分のPCでの使用料となります。

※2：本契約は年間契約が原則であり、中途解約されてもタイムスタンプサービス使用料の返金はいたしません。

※3：次年度以降の年間費用はタイムスタンプサービス使用料、アカウント管理料及びソフトウェア年間保守料の総額です。保守契約は年度ごとに更新する必要があります。

推奨動作環境

C P U	1GHz以上(利用するOSの推奨に基づく)
メモリ	32bit OSでは1GB、64bit OSでは2GB以上(利用するOSの推奨容量以上)
H D	200MB以上 ※PDF変換時は、元ドキュメントの3倍以上の空き容量が必要です
OS	Microsoft Windows 7/8.1/10(32bit / 64bit) Ultimate / Enterprise / Professional / Home Premium

対応アプリケーション

Microsoft Office Word 2010 / 2013 / 2016	
Microsoft Office Excel 2010 / 2013 / 2016	※左記アプリケーション以外でも、印刷機能があるアプリケーションからPDFを作成できます。文書の内容やアプリケーションの種類によって、正常にPDFファイルを生成できない場合がございます。
Microsoft Office PowerPoint 2010 / 2013 / 2016	
Microsoft Office Visio 2010 / 2013 / 2016	
Microsoft Internet Explorer 9 / 10 / 11(利用OSの推奨に基づく)	
Justsystem 一太郎 2015/2016/2017	

アマノ電子文書安心パック ホームページ

<https://www.e-timing.ne.jp/product/timestamp/line-up/auto-processing/>

SkyPDF体験版ソフトウェア ダウンロードサイト <http://www.skycom.jp/trial/index.php>



Advanced Time Solutions <一步先行く時間の活かし方>

限りある時間を最大限に活用していくため、時刻記録・就業管理・入室管理・時刻認証など、時間(Time Resource)に関するあらゆる問題を解決する「一步先行く時間の活かし方」をご提供いたします。タイムレコーダーで創業以来80余年、時代と共に、常に時間を見つめてきたアマノ時間情報事業のビジネスコンセプトです。

※このカタログで使用されている製品の写真は出荷時のものと一部異なる場合があります。また、仕様および記載内容は事前の予告なしに変更することがあります。
※Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
※Windowsは、Microsoft Windows operating systemの略称として表記しています。
※このカタログに記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

アマノ株式会社

本社/〒222-8558 横浜市港北区大豆戸町275番地 TEL.(045)401-1441(代表) FAX.(045)439-1150 <http://www.amano.co.jp/>

●札幌 011(865)4721 ●盛岡 019(647)7866 ●秋田 018(864)0456 ●仙台 022(244)2191 ●山形 023(624)5830 ●郡山 024(932)5080 ●水戸 029(248)8610 ●宇都宮 028(638)8511 ●高崎 027(363)1141 ●大宮 048(652)2461 ●千葉 043(234)1611 ●柏 04(7142)0830 ●東京 03(3543)2251 ●新宿 03(5325)0360 ●横浜 03(6859)3660 ●品川 03(5487)6620 ●西東京 042(847)3071 ●神奈川 045(540)8061 ●横浜 045(540)9368 ●厚木 046(224)5011 ●藤沢 0466(87)6301 ●静岡 054(237)6181 ●浜松 053(475)1441 ●静岡 052(280)1811 ●長岡 0258(23)3341 ●長野 026(268)2180 ●諏訪 0266(53)7351 ●金沢 076(240)3456 ●富山 076(422)8411 ●新潟 0532(32)3315 ●鹿田 0565(26)3560 ●名古屋 052(723)1171 ●四日市 059(354)1651 ●岐阜 058(273)0125 ●京都 075(662)2171 ●大塚 06(6531)9915 ●東大阪 06(6789)8866 ●堺 072(268)6306 ●神戸 078(371)2345 ●姫路 079(223)2067 ●岡山 086(244)0061 ●高松 087(866)8444 ●高知 088(866)8130 ●松山 089(917)8570 ●広島 082(295)7261 ●松江 0852(24)9422 ●山口 083(972)6751 ●北九州 093(921)0407 ●福岡 092(473)6181 ●長崎 095(808)0219 ●熊本 096(369)1711 ●鹿児島 099(267)2110 ●沖縄 098(858)7212

CAT-340618
K9310A5-2017.10

ご用命は信頼と実績の当店です

AMANO

アマノ電子文書安心パック ～SkyPDF Standard 版～

特許庁

「先使用权制度の円滑な活用に向けて一戦略的なノウハウ管理のために」より抜粋

3. タイムスタンプと電子署名

(1) タイムスタンプ

近年の情報化社会においては、あらゆる文書が電子的に作成され、保存・管理されるだけでなく、取引先と電子情報のみで取引が行われ、そして契約が成立しています。一方で、電子文書は、いつ、誰が作成したのかが判明しにくく、しかも、いつでも容易に改ざんでき、その改ざんされたか否かも判別しにくいいため、誰がいつ作成したのか、またその電子文書が原本と同一で改ざんされていないのかを、後から証明する手段が求められており、これは先使用权の立証のためにおいても同様です。

～(中略)～

このタイムスタンプには、法的な確定日付効はない点に注意する必要がありますが、時刻の先後に関する一つの証拠として、簡便な手法であり、有益であると考えられます。

※特許庁のホームページ (2006年6月16日掲載) より引用
http://www.jpo.go.jp/shiryousi_sonota/pdf/senshiyouken/guideline.pdf



「タイムビジネス 信頼・安心認定制度」の第一号認定をダブル取得!!

こんな悩みをお持ちではないでしょうか？

- ☑ 過去に特許関係で訴訟を起こされた苦い経験がある。
- ☐ 公証人役場の確定日付は、
 - ・公証人役場へ行く手間が面倒
 - ・確定日付の手数料も高い
 - ・公証人役場で確定日付を取得しない文書の中にも、存在証明を重要視する文書が多い
- ☐ 安価で、24時間365日いつでも確定日時を付与できる仕組みが欲しい。
- ☐ 過去の知財データのファイルが開けなかったり、段ズレが起こってしまった。
- ☐ ワンアクションでPDF変換とタイムスタンプ付与ができる仕組みが欲しい。
- ☐ 先使用権制度により、ノウハウの秘匿化を知財戦略として検討したい。
- ☐ 共同研究において、アイデアの出所が不明になり揉めたことがある。
- ☐ 本格的に知財情報の電子化(電子保存)を検討したい。



**いま、知的財産保護を目的に
タイムスタンプが利用されています！**

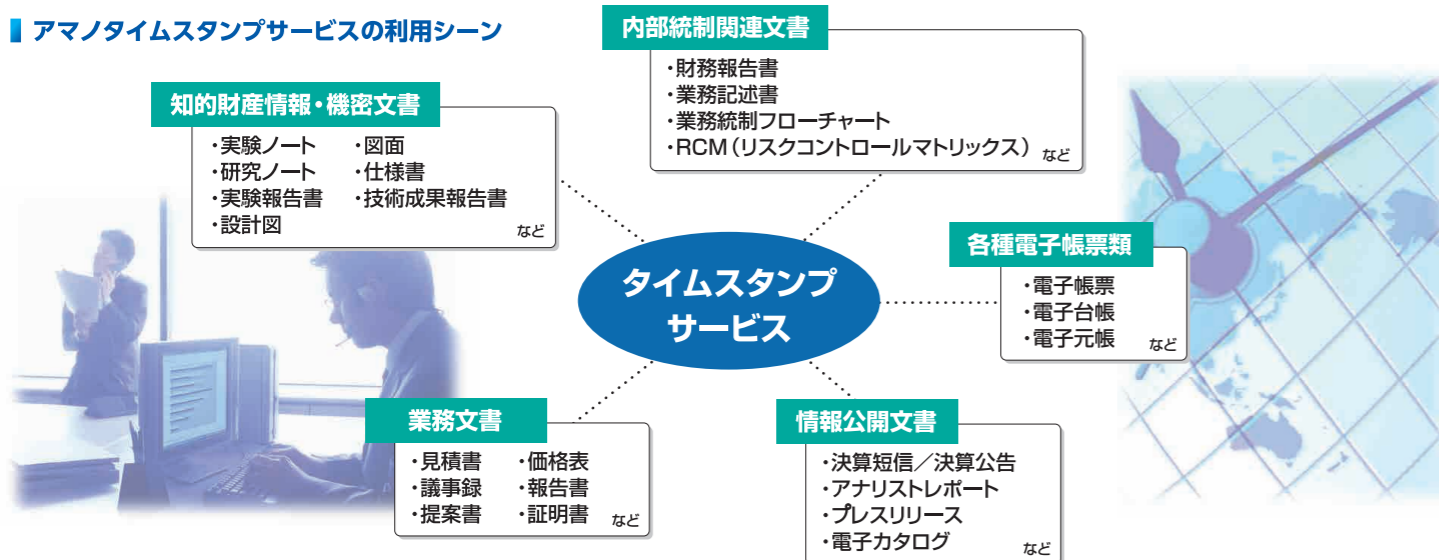
先使用権の立証手段、共同研究時の自社アイデアの保護、情報発信データの保護に

■ アマノタイムスタンプサービスの導入事例

業種/事業内容	導入部門	対象ドキュメント
化学メーカー	知的財産部	技術データ、権利譲渡証、ラボノート
化学メーカー	知的財産管理部	技術文書、ラボノート、実験報告書
化学メーカー	研究開発、特許部	共同研究のアイデアシート、実験データ
化学メーカー	技術部	実験データ、ラボノート
化学メーカー	経営管理室	技術データ、ラボノート
自動車メーカー	技術部	研究ノート、電子図面
製造業	知的財産室	技術文書、仕様書
製造業	技術部	開発データ文書、発明提案書
製造業	製造部	技術文書、電子図面

業種/事業内容	導入部門	対象ドキュメント
製造業	法務・知財部	技術文書、事業計画書、作業日誌
製造業	知的財産グループ	技術文書、見積書
精密機器メーカー	技術部	技術データ、実験ノート、電子図面
製薬会社	開発部特許グループ	実験データ、ラボノート
通信機器メーカー	技術部	ラボノート
鉄鋼事業	知的財産部	開発データ文書
電気・ガス事業	研究開発部門	ラボノート、製品の電子カタログ、議事録
電気機器メーカー	開発本部	仕様書、マニュアル、プログラムコード

■ アマノタイムスタンプサービスの利用シーン



知的財産の電子文書保存に欠かせない、タイムスタンプ。 先使用権の確保には、アマノ電子文書安心パック。

大切な知的財産の電子文書や図面などを証拠情報として残す最も簡単な方法、それが「アマノ電子文書安心パック」です。Word、Excel、PowerPointで作成された文書をワンクリックでPDFファイルに変換し、タイムスタンプを自動付与。「見読性」と「原本性」を確保し、知的財産を守ります。特許庁から出された「先使用権制度ガイドライン」でも、先使用権を確保する手段の1つとしてタイムスタンプが明記されるなど、特に秘匿化戦略において有効にご活用いただけます。

アマノ電子文書安心パック ~SkyPDF Standard 版~



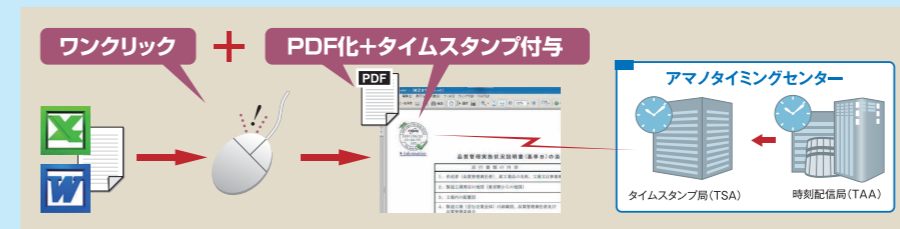
**電子文書の「見読性」と「原本性」確保を
“ワンクリック”で実現！**

知財文書の公私のけじめをつけよう！



タイムスタンプの自動付与

アマノタイムスタンプサービスは、お客様のPDF文書に、信頼のおける確定日時(アマノタイミングセンター)を付与し、改ざん検知を可能とするタイムスタンプを提供するサービスです。これによって、PDF文書がある日時に確かに存在していたこと(存在証明)と、その時以降改ざんされていないこと(非改ざん証明)が証明できます。パソコンの時刻を変更することによって、捏造などが簡単にできる脆弱な電子文書の原本性を第三者証明することによって確保し、電子文書を証拠情報として保存します。



高速・高圧縮・高セキュアな PDF作成・編集・加工・閲覧

高速性と高圧縮性、動作の安定性に加え、改ざん防止や暗号化機能による安全性に優れ、企業や官公庁の厳しい選定基準をクリアした信頼性の高いPDFソフトウェアです。

Windows10 (32/64bit) 対応
Microsoft Office2016 対応

シャチハタ社電子印鑑の 捺印ツールを標準搭載



注)パソコン決載電子印鑑パックを購入する必要があります。

「タイムビジネス信頼・安心認定制度」認定第1号取得！

アマノの提供するタイムビジネスは、(一財)日本データ通信協会が創設した「タイムビジネス信頼安心認定制度」で、「時刻配信業務」「時刻認証業務」のいずれにおいても認定第1号を取得しています。この制度は総務省が公表した「タイムビジネスに係る指針～ネットワークの安心な利用と電子データの安全な長期保存のために～」を踏まえ同協会によって定められた制度で、厳しい基準を満たした技術、システム、運用体制で業務を実施されることが事業者に求められます。「e-文書法(通称)」では、この(一財)日本データ通信協会のタイムスタンプ(時刻認証)が一部義務付けられるなど、信頼のおける時刻に対する期待は高まる一方です。アマノは認定第1号事業者として、今後も安心と信頼を保證したタイムビジネスを提供してまいります。

